



提供：隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会

切り立った崖に囲まれた、信仰の山

たかたやま

高田山 315m

●距離：約 1km (高田神社横登山口～山頂)

●歩行時間：約 50 分 (片道)



(高田山から津戸を望む)



(山頂からの眺望)



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

高田山は、三方を崖で囲まれた特徴的な山容の山で、吉田拓郎が『都万の秋』で唄った漁村やイカが寄る浜の風景を見下ろす。上半分が溶岩、下半分が海底で堆積した地層からできており、下半分の地質は崩れやすいために緩やかな傾斜になっている。山の中腹に見える柱のような岩場は柱状節理(冷え固まる時に規則的に割れた溶岩)である。このため、登山道は途中から急に傾斜のきつい岩場になり、柱状節理の崖面を乗り越えると傾斜も緩やかになる。山頂の平坦面にあった池で見つかったとされる仏像を祀ったのが麓の高田神社の縁起とされている。

目の前に広がる海(都万湾)の向こうには島前諸島が見え、空気が澄んでいれば本州の山並みも望める。見上げても見下ろしても絵になる風景が楽しめる都万のシンボルである。

*登山道：

- ・冬の積雪時は登山不可。
- ・高田神社横に登山口あり。案内板なし。

*注意点／アドバイス：

- ・傾斜は急で階段はない。急斜面にはロープがあるが、頂上付近数十メートルはロープがない危険な崖地があり、要注意。初心者には手ごわい山。
- ・公衆トイレは、登山口付近バス停「中里」にある。

*登山口までのアクセス：

- ・西郷港からバスで40分「中里」下車、徒歩5分。レンタカー利用可能、付近に駐車スペースあり。

*周辺情報：

- ・島内宿泊、商店は、西郷港周辺に集中しているが、登山口麓の集落にもある。

■島のプロフィール

隠岐諸島の主島。海産物に恵まれ、海岸美や神社仏閣、牛突きなど見どころが多い。2013年「世界ジオパーク」認定。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせず頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。